

【特集】第28回国際労働問題シンポジウム

中小企業とディーセントで生産的な雇用創出

特集にあたって

2015年10月15日、第28回国際労働問題シンポジウムが、法政大学市ヶ谷キャンパスで開催された。1987年に始まったこのシンポジウムは、2003年以降ILO駐日事務所と法政大学大原社会問題研究所の共催、2011年以降日本ILO協議会の後援で開催されている。

シンポジウムは原則として、その年のILO総会で取り上げられた議題の一つを選んでテーマとする。第28回国際労働問題シンポジウムは、2015年6月に開かれた第104回ILO総会で取り上げられた議題のうち、第4議題「中小企業とディーセントで生産的な雇用創出」をテーマとして開催された。第28回シンポジウムは、これまでのフォーマットを変更し二部構成とした。すなわち、第1部を討議に参加した政府および労使の代表からの報告とし、第2部を途上国の中小企業支援および日本の中小企業の専門家2名による報告・意見交換とした。

シンポジウムでは、政労使、専門家の報告・講演だけでなく、ILO駐日事務所より第104回ILO総会の概要についても説明していただいた。このテーマは多くの人々の関心を集め、約70名が参加した。共催および後援のILO駐日事務所、日本ILO協議会のご尽力の賜物であろう。両団体に改めて謝意を表したい。最後になるが、報告者をはじめご参加いただいた方々などすべての関係者に、心からお礼を申し上げたい。(鈴木 玲)

第28回国際労働問題シンポジウム

中小企業とディーセントで生産的な雇用創出

共催	法政大学大原社会問題研究所	日時	2015年10月15日(木)午後2時~5時10分
	ILO駐日事務所	会場	法政大学市ヶ谷キャンパス
後援	日本ILO協議会		ボアソナード・タワー(スカイホール)

プログラム

司会	法政大学大原社会問題研究所教授	鈴木 玲
■第1部		
2015年のILO総会について	ILO駐日代表	上岡 恵子
政府の立場から	厚生労働省職業安定局雇用政策課課長補佐	左藤 倫子
労働者の立場から	JAM副書記長	川野 英樹
使用者の立場から	日本経済団体連合会国際協力本部主幹補	野村 良寿
■第2部		
講演「途上国における中小企業の課題と日本の国際協力」	独立行政法人国際協力機構(JICA)国際協力専門員	上田 隆文
講演「雇用創出における中小企業の役割と直面する課題」	嘉悦大学大学院ビジネス創造研究科教授	黒瀬 直宏
パネルディスカッション		

(注) 肩書は2015年10月現在